

# ゆい組

## — 年間目標 —

- ◎自分の思いを表現したり、相手の思いに気づいたりしながら友だちと一緒に遊ぶ。
- ◎感動する体験を通して表現意欲を育てる。

## — 1学期の目標 —

- ◎日常生活に必要な良い習慣を身につけ、自分の思いを伝えることができる。
- ◎自然に触れて生活し、その大きさ・美しさ・不思議さなどに気づく。
- ◎身近な動植物に接し、生命の尊さに気づき、いたわったり、大切にしたりする。

## — 活動内容 —



### きゅうりの観察

(自然との関わり・生命尊重・思考力の芽生え)

#### ① 苗植え

きゅうりの苗を皆で植えて、水やりをした。

#### ② 観察・気づき

どんどん育っていくきゅうりに「ぼくたちより大きくなるかな?」「いっぱいきゅうりができますように!」と期待を持ち始める。

葉っぱを触って「ざらざらしているね」「さわると音がする!」や、「きゅうりのおしりにお花がついているよ!」等、口々に新しい気づきを話した。

曲がっているきゅうりを見て「なぜ?」と疑問を持つ。さかもと先生に皆で尋ねると「お水が足りていないこと」が分かった。

それから、曲がっているきゅうりを見ると「おみずが足りないんだ!」「もっとみずをあげなきゃ!」とすすんで水やりをするようになった。きゅうりの葉っぱが食べられていないか、赤い虫チェックも欠かさずしていた。

#### ③ 収穫

「きゅうりのトゲトゲは新鮮な証拠であること」を聞き大喜びの子どもたち。お当番さんで交代に収穫した。給食の先生にきゅうりを渡すときは「(トゲトゲだから)上の方をもってね!」「おねがいします!」と優しい一言も見られた。

収穫したきゅうりは給食で「ゆりぐみさんのきゅうりだよね!」「きゅうりいっぱい食べられるよ!」「おかわりする~!」と嬉しそうに食べていた。

### きゅうりの絵

(豊かな感性と表現・言葉による伝え合い・協同性)

#### ① 振り返り

きゅうりの生長を振り返りながらパステルで描く活動をした。

きゅうりがどのように育っていったか、実際の写真を見て皆で話し合う時間を持つ。

気付いたことを問かけると「最初は小さな葉っぱだけとおかおくらい大きくなったよね!」「きいろのお星さまみたいなお花だった!」「お花のところからきゅうりの赤ちゃん出てきたよね!」「きゅうりはお水が大好きなんだよ!」と次々と自分の気づきを話すことができた。

#### ② 描画

自分の気づきを話したあと、土をまず入れて、苗を植えて…と実際にきゅうりが育った順番に描く。

きゅうりの周りに太陽やジョウロ、雨や虹を描く子ども・きゅうりをじっくり観察して葉脈まで描く子どももいる。また、ハートの葉っぱに四角の葉っぱ、とっても大きなきゅうりや赤ちゃんきゅうり、子どもたちの描く豊かな表現力で様々なきゅうりが出来上がった。

#### ③ 分かち合い

お友だち同士で工夫したところを分かち合う時間を持つ。「〇ちゃんはお花いっぱい!」「わたしのきゅうり大きいでしょ!」と楽しそうに絵を見せ合っていた。

## — 1学期の反省 —

- ◎友だちとの関わりが多く、ゲーム遊びや言葉遊びなどを楽しんでいた。
- ◎友だちと遊ぶ中でトラブルも多くあったが、少しずつ自分の気持ちを伝えられるようになってきた。
- ◎動植物に興味を持ち、虫の観察や植物を使っでの遊びを楽しんでいた。
- ◎道具を使っでの製作を楽しみ、意欲的に活動していた。

## — 2学期の目標 —

- ◎友だち同士のやり取りの中で自分の気持ちを伝えることができる。
- ◎遊びを通して体をよく動かし、のびのびと過ごす。

